



島田小学校だより

さわやか

令和4年（2022年）

2月1日 №11

豊中市立島田小学校

校長 竹本 和哉

新型コロナウイルスとの戦い

保護者のみなさまには、日頃よりお子様の健康管理、感染対策へのご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、現在、急激な感染拡大に伴い、豊中市においても、全国と同様に、保健所のひっ迫や、濃厚接触者と判定されたことによる待機者の増加などで少しずつ社会活動が停滞してきています。

本校においては、1月中旬より、「コロナ陽性」との報告が相次ぎ、保護者のみなさまや、児童のみなさんにご心配をおかけしていることと思います。「コロナ陽性」報告につきましては、少し落ち着いてきています。1月31日（月）現在の島田小学校の状況をお知らせいたします。

○欠席理由別 人数

配付プリントに記入していますので、そちらでご確認ください。

陽性判定を受けた児童の多くは、回復傾向にあります。一方で「コロナ不安」を理由に欠席している児童が31日時点でやや減少したものの、まだ、たくさんいる状況です。

学校としましては、学習保障の観点から、これまで通り「オンライン授業」を併用しながら授業を行っていきます。お子様を預かる学校現場としては、学校教育活動を止めないように努めるとともに、今一度、右記の感染対策の再点検を行い、教職員で確認いたしました。

【今後の学校行事について】・・・1月28日（金）に学校メールにて主な行事についてお知らせいたしました。その他の行事につきましては、本校の感染状況、および豊中市内、大阪府下の感染状況をふまえ、実施の可否を判断し、メール、ホームページ、学校だより、学年だより等でお伝えいたします。

感染対策の徹底

今回のオミクロン株は、これまでと比べて、①感染力が強い②無症状、軽症の場合が多い③潜伏期間が短いなどと言われています。いかに自分が罹患しないか、人にうつさないかの観点から、これまでの感染対策の徹底をはかります。

（1）基本的な感染対策の徹底

基本的な感染拡大防止対策（マスクの正しい着用、手洗い、教室の常時換気等）、特に昼食時における感染拡大防止策（食事の前後の手洗い、机を向かい合わせにしない、食事時の黙食等）を、再度徹底します。

（3）教室、トイレ、廊下などの消毒の徹底

これまで通り、教室内をはじめ、トイレ、廊下など校舎内のアルコール消毒を徹底します。

（5）教職員等に関する

感染拡大防止対策の徹底

感染リスクが高いとされている昼食については、「個食」「黙食」「一定の距離をとる」「換気」を再度徹底します。これまで通り、食事の時はマスクを外しての会話は行わず、職員室内の常時換気を継続します。

（2）健康観察の徹底

子どもたちの健康状態をいち早く把握するために、現在、ご家庭で行っていただいている健康観察（検温および体調管理）をもとに、毎朝学校で行っている健康観察を実施し、朝一番の状態を管理職と養護教諭が把握します。登校後、体調不良者が出た場合は、その時点で、お迎えをお願いし下校していただきます。

（4）複数の学年にまたがる活動の再点検

複数学年にわたる活動（縦割り清掃、クラブ活動、委員会活動など）については、現在一時休止をしています。今後は、感染状況や活動内容を吟味した上で、実施の可否を判断してまいります。